

第11回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト

特選、準特選 作品

【 総評 】

季節ごとのイベントなどの特徴を捉えている作品が多く、素晴らしいです。

ありふれた風景でも、一年を通して撮影された作品を見ると、時の移り変わりがよくわかります。

景色を入れると人の表情が写しづらくなるため、どちらも写すということはとても難しいですが、美しい景観に合わせて農村で活動する人たちの楽しさが見えると良いでしょう。



「種まき列車「小麦号」出発」

撮影者：鈴木 敬盛
撮影地：裾野市深良

【講評】

12月の寒い中で一家総出での種まきは、列車でやることによって効率もよく、一番前は車掌さん気分で頑張っていることでしょう。

3世代で楽しく作業している様子が伝わってきます。



静岡県土地改良事業団体連合会長賞
「雪積もる棚田の朝」

撮影者：uav. photo

撮影地：富士宮市 平成棚田

【講評】

雄大な富士山の麓に整備された新しき現代の棚田
雪化粧の圃場には、春に向けた地力を秘めているように感じさせる
作品です。



ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合会賞
「新米」

撮影者：yn__yGW

撮影地：磐田市

【講評】

たわわに実った黄金色の稲の中で、おむすびを持った少女が全身で表す嬉しさや喜びが感じられます。